

大館市教育委員会会議録

日 時 令和3年6月30日（水）
午後3時30分
場 所 大館市立中央公民館
第1、2研修室

大 館 市 教 育 委 員 会

大館市教育委員会会議録

1	開会の日時 及び場所	日 時	令和3年6月30日(水)	午後3時30分
		場 所	大館市立中央公民館	第1, 2研修室
2 出席委員の氏名				
	教育長職務代理者	山 田 和 人	委 員	工 藤 啓 子
	委 員	根 田 穂美子	委 員	小笠原 正 卓
3 欠席委員の氏名				
4 委員以外の出席者職氏名 (なし)				
5 出席した職員の職氏名				
	教 育 長	高 橋 善 之	教育総務課長補佐	石 田 誠 樹
	教 育 次 長	石 田 一 雄	生涯学習課長補佐	糸 屋 みさえ
	教 育 監	山 本 多鶴子	中 央 公 民 館 長	金 谷 浩
	教育総務課長	成 田 浩 司	歴史文化課長補佐	加 賀 至
	学校教育課長	小松原 功 秀	教育総務課総務係長	篠 村 朋 子
	学校教育課主幹	野 呂 謙 一		
	教育研究所長	米 澤 貴 子		
	生涯学習課長	一 関 留美子		
	歴史文化課長	小 松 工		
6 会議録署名委員 教育長・工藤委員				
7 会議書記 教育総務課 総務係長 篠村 朋子				
8 教育長報告				
(1)	熊出没に対する対策について			
(2)	大館市青少年問題協議会委員の任命について			
(3)				
(4)				
9 議 事				
10 その他				

教育長が教育委員会に報告する事項

令和3年6月30日

担当課（学校教育課）

報告事項	報告内容
<p>(1)熊出没に対する対策について</p>	<p>熊の出没について、今年は昨年に比べて明らかに多発している状況です。このため、児童生徒の安全を守るために、熊対策として、爆音機の使用や忌避剤の設置を進めていく予定です。</p> <p>【市内の熊目撃情報】 林政課発出情報 4月 3件 5月 23件 6月 14件（6月22日現在）</p> <p>【学校付近での出没】 5/24 早口小裏の田んぼ（早口小） 5/27 芝谷地付近（北陽中） 5/29 釈迦内小の隣接した林付近（釈迦内小） 6/ 7 比内中バックネット裏（比内中） 6/ 9 比内学校給食センター付近（比内中）</p> <p>【対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北陽中学校に爆音機を2基準備し、登校時などに使用。 （昨年度から使用） ・比内中学校や北陽中学校など出没の可能性の高い学校へ熊忌避剤を購入し、学校敷地の周りに設置する。 （忌避剤は、ペットボトルに小分けして20メートル位の間隔で、学校敷地内に帯状に配置する）

担当課（生涯学習課）

報告事項	報告内容
<p>(2)大館市青少年問題協議会委員の任命について</p>	<p>大館市青少年問題協議会委員は、関係機関からの推薦により大館市長が任命しています。委員の任期は令和2年6月1日から令和4年5月31日までとなっていますが、この度、関係機関の人事異動、役員改選に伴い5名の方に変更が生じ、前任者の残任期間を任命しましたので報告します。</p>

議 事 の 経 過	
	開会 午後3時30分
教育長	ただ今より教育委員会会議を始めます。 会議録署名委員については私と工藤委員にお願いします。
教育長	会議録についていかがだったでしょうか。 （「異議なし」の声あり） それでは、承認とさせていただきます。 では、4の教育長の報告事項（1）（2）をお願いします。
各課長	（「（1）熊出没に対する対策について」 「（2）大館市青少年問題協議会委員の任命について」を、資料により報告）
教育長	ご意見、ご質問はございませんか。
委員	大館少年相談センター所長の福田先生は辞められたのですか。
生涯学習課長	この度、人事異動がありまして、福田眞所長が退任され高橋秀一先生が相談専門員兼所長となっております。新任の相談員及び指導員として櫻庭博子先生が着任されております。櫻庭先生は、大館桂桜高校を若年退職されており、志として学校教育の中で学校現場にいるよりも個人として、生徒個人にかかわっていきたいという思いから、今、個別の相談には、素晴らしい能力で対応をいただいています。
教育長	小・中学生だけでなく高校生の相談もありますので、ますます充実したものになると思います。
委員	各学校で自然体験として外に行く活動がありますが、自然の家などの施設利用の場合は、施設で熊対策をしていますが、学校独自で活動する場合は、熊対策の費用も掛かりますので、費用の補助なども見てほしいと思います。
教育監	おかげさまで、大館の場合は、自然教室や登山、遠足はほぼ計画通りにできています。コロナの件でも同様です。熊対策としましては、各学校、工夫をしており、保護者のボランティアや地域の方、教職員を多めに配置したりしています。熊スプレーも北陽中には配置しています。
委員	子どもたちにも、熊対策の教育をお願いします。
教育監	熊の教育も各学校やっております。また、県の熊対策室に出前授業のプロ

委員	<p>クラムがあるのでこの情報も各学校に流しております。</p> <p>車での登下校が多いのでしょうか。</p>
教育監	<p>基本的には歩いて登校です。熊が出た場合は、緊急の一斉メールにて保護者に連絡しています。北陽中では、芝谷地周辺は必ず先生方が出ていて登校を見守っています。</p>
教育長	<p>熊対策もですが、有浦小学校のカラスについて報告をお願いします。</p>
学校教育課長	<p>先日、有浦小学校の木の上にカラスが巣を作っている状況がありまして、子どもの被害はありませんが保護者、先生が被害にあったことから、カラス自体が嫌がるカラスの声（危険を察知した時の声）というのをボイスレコーダーで流す機械を環境課から借りて、17秒に1回流しています。それにより、カラスがいなくなった訳ではありませんが、カラスが下りてくるようなことはなくなりました。</p>
委員	<p>千葉県八街市の通学路で痛ましい事故がありましたが、学校でも通学路の安全点検や指導が行われていますが、学校周辺の庭木の枝が通学路にはみ出でいたり、放置されている家屋の庭があつたりと、通学路の安全が指導だけでは根本的な解決にならないため、教育委員会で解決できる手立てはないもののでしょうか。</p>
学校教育課主管	<p>大館市では10年近くなりますが、大館市通学路安全対策推進会議、登下校防犯会議という二つの取り組みをしており、5年くらい前に一本化しております。学校に調査を行い、その情報を基に土木課、国交省、地域振興局とともにハード面を中心に改善をしています。ですので、学校で何かありましたら委員会へお知らせいただければと思います。ただ、民間の物になりますと所有者へお願いはしているのですが、なかなかご対応いただけない状況です。空き家に関しましては、所有者にお願いしても対応していただけなかったり、所有者がわからないこともあり難しい状況ですが、システム的には制度上整っていますので、ご連絡いただければと思います。通学路での事故を受けて、再度、通学路の安全対策を徹底したいと思います。</p>
教育長	<p>それでは、次第の「その他」に入ります。</p>
学校教育課長	<p>(「聖火リレートーチの巡回展示について」を口頭報告)</p>
教育総務課長	<p>(「来月の開催日程」について)</p>
高橋教育長	<p>委員の方から何かございませんか。</p>

委員	<p>新型コロナウイルスのワクチン接種について先生方の状況はどうでしょうか。</p>
教育監	<p>小笠原委員から伺った副反応について、各学校へ情報を伝えました。また、市外及び県外から来ている先生方には、届いたワクチン接種券を持って来れば大館市で接種できるという情報も伝えていきます。また、12歳から15歳のワクチン接種についても随時情報を流していきます。夏休み中に2回の接種となりますので、2学期の部活の大会、文化祭などいろいろな学校行事でも安心できる要素が増えますので、随時、情報提供していきたいと思います。</p>
委員	<p>デマには振り回されないよう、リスクとベネフィットをしっかりと見極めたうえで、接種に臨んでほしいと思います。保護者にむけて周知をお願いしたいと思います。</p>
委員	<p>小笠原委員が話された通り、保護者の判断が重要となりますので、よろしくお願いしたいと思います。</p>
教育長	<p>強制的な接種は出来ないのですが、希望者に関しては8月中には2度の接種が終わるので、2学期は、今も安全ですが、さらに安全を完璧に確保できながら教育を進めることができると思います。</p> <p>他にありませんか、なければ私から少しお話をさせていただきます。 (「学力格差の処方箋」より当市の状況を説明)</p> <p>年収と学力の調査結果ですが、2017年度に実施したこの調査は小学校であれば全国の小学校の中から757校を無作為抽出したもので、中学校は580校を無作為抽出しています。保護者の年収と5年間の全国学力テストの数値をデータとして出したものがこの数値になります。本市の当該校のSES(家庭の社会経済的背景)は、年収は低いグループに入りますが、学力は高いグループに入ります。当該中学校の学力は580校中トップだったと思います。この調査に当該校が選ばれていたのは、当時は知らなかったのですが、分析したチームがトップテンを選んで調査、研究に歩いたとのことで、小、中ともに同じ自治体から選ばれたのは本市だけとのことで、うれしい話だと思います。</p> <p>あと、一番大事なことですが、全国的に話題になっている保護者の経済力によって、子どもたちの学歴が決まってしまうと言われている貧困の連鎖についてです。この状況は非常にまずい状況であり、国としての発展が無くなります。それを是正できるのが公教育の力だと思います。それができるのだということをお示ししたということです。これが、一番、教育的な意義があると思います。できるのだということを見て、頑張ろうとする自治体や学校があると思います。そういう役割を果たしていきたいと思います。なぜ、大館が高いのかという分析は「ふるさとキャリア教育」の中でキャリア教育によって広い、深い意味での学習意欲などを育ててきていることが、この結</p>

	<p>果に結びついていると分析されています。</p> <p>以上ですが、何かご質問等ございませんか。</p>
委員	<p>教育長のお話の中で一番重要なことは、社会に希望の光をつなげること。教育こそが最善の方法なのではないかと思います。教育長がおっしゃる通り、希望の光を全国の皆さんに届けられるような形を、今後とも続けて行けるといいと思います。ありがたいことで感謝申し上げます。</p>
委員	<p>このデータを見ますと大館市の教育のすばらしさが感じられてありがたいことだと思います。10年に渡るふるさとキャリア教育の結果がデータとして現れ、評価されたことに大館市の教育のすばらしさを感じたところでした。</p>
委員	<p>改めて、色々と考えさせられます。20年～30年くらい前、こういった成績分布を見せられて、「ここまで目指しなさい」というようなことを言われていました。最初に成績ありきであったのが、そうではなくなってきましたね。ふるさとキャリア教育で生き方を考えさせて、それに近づくためにどのような学びをしたらいいかということが先に在って進めてきているので、このような結果になったのだろうなと実感しています。</p>
委員	<p>保護者を代表して、子どもたちに大館の教育を受けさせることができ、ありがたいと思います。学ぶ姿勢を、もっともっと先まで持ち続けてほしいと思っています。高等教育にもふるさとキャリア教育がつながって行ってくれればと願います。</p>
委員	<p>このデータは2017年度なのですが、これからの子どもたちの成長が楽しみというか、心強いというか、大館市の将来に夢を持つことができるというか、子どもたちに感謝する気持ちでいっぱいです。</p>
教育長	<p>ありがとうございます。もう一枚お配りしたのですが、今年の10月29日、30日に全国小学校キャリア教育研究協議会が大館で開催されます。コロナの収束が前提ですが計画を進めています。その会長を務めています、京都市立岩倉北小学校の校長先生からのメールです。先週、同校の先生2名が、山瀬小学校と長木小学校の視察に見えました。その時の感想を書かれたものです。(以下メール文より)</p> <p>(山瀬小学校と長木小学校と全く異なる小学校を視察させていただいた上での言葉ですので、大館ふるさとキャリア教育の浸透度合いが計り知れない部分まで進んでいるのだと感じました。山瀬小学校の子どもたちの主体性と意欲は、なぜそこまで高いのか、次元を超えていると言っていました。)</p> <p>大館にいますと、大館の子どもたちは当たり前のことに見えていますが、外の鏡を見るとそうだったのかな、次元という言葉が出てくるぐらい、クオリティが進んでいるのかという自覚ができています。大変子どもにとって励みになりますし、だからこそ、全国で頑張っている学校、自治体とはネットをつ</p>

	<p>なぎながら頑張っていきたいと思った次第です。</p>
委員	<p>先ほど教育長が話された「学力格差の処方箋」の内容について、是非、保護者の皆さんにもお話しいただく機会を設けていただきたいと思います。</p>
委員	<p>親が自信と確信を持って子どもに接することで、子どもが違ってくる。教育委員会が機会を見ながら情報を発信していくことは、大事なことだと思います。</p>
教育長	<p>是非、PTAの方にも情報発信していきたいと思います。ありがとうございます。</p>
委員	<p>お礼があります。子どもハローワークの募集が大変増えてきましてありがたいと思います。地域の企業の協力も戻りつつあるのだと感じています。よろしくをお願いします。</p>
教育長	<p>いろんな面で、前の状況に戻ってきています。 では、以上で、教育委員会会議を終わります。</p>
	<p>会議終了時刻 午後4時25分</p>